

荒川の石を観察してみよう Q

河原にはたくさんの石が落ちていますが、一見どれも同じものに見えますよね。ですが実際は、いろいろな種類の石が河原には落ちています。石によってできかたが違って、でき方が違っているとその性質も変わってきます。今回は、市内の河原に落ちている石についてご紹介します。

No.1



名前:火山岩

火山岩とは、マグマが急に冷えて固まったことでできたもの。色によってさらに名前が異なり、白色っぽいと「流紋岩」、灰色っぽいと「安山岩」、黒色っぽいと「玄武岩」と呼ばれる。

No.2



名前:堆積岩(砂岩、泥岩)

堆積岩とは、水中にたまった砂や泥が固まってできたもの。発泡入浴剤の様なさわり心地で、水がしみこみそうな感じ。もろく崩れやすいのも特徴で、化石が入っていることがある。

No.3



名前:火山岩、堆積岩

火山岩であれば溶岩が流れた時のすじが、堆積岩であれば海の底で砂や泥が積み重なった時のすじが見える。

お知らせ

✓ジオパーク構想教室 参加者募集

3月5日(土)に、ジオパーク構想教室「知っているようで知らないサクラ」を開催します。栃木県内にみられるサクラ類について解説します。

参加費は無料で、子どもから大人までどなたでも参加できます。ぜひ、奮ってご参加ください。

なお、参加者募集は2月1日からです。詳しくは、2月1日発行の市お知らせ版やジオパーク構想 HP をご覧ください。



ジオパーククイズ 〇〇

以前掲載した那須烏山ジオパーク構想に関するクイズの第2弾です。これまでジオパーク構想について学んできた人も、そうでない人も、ぜひ一度挑戦してみてください。前回同様、問題はパンフレットや過去の広報記事から出題しております😊

Q.那須烏山ジオパーク構想の特徴の一つとして、様々な時代の地層を観察できることが挙げられます。これらの地層は、それぞれ時代によって成り立ちが違います。

では、右の図にある那須烏山地域で見られる地層とその成り立ちについて、正しい組み合わせはどうなるでしょう？それぞれ線でつないでください。

地層の名前

- 境林礫層 ・
- 荒川層群 ・
- 中川層群 ・
- 八溝層群 ・

地層の成り立ち

- ・ 海成層
(深海にたまった砂や泥)
- ・ 陸成層
(川にたまった砂や礫)
- ・ 陸成層
(火山の噴出物)
- ・ 海成層
(海にたまった砂や泥)

※陸成層:陸上に堆積してできた地層
海成層:海底に堆積してできた地層

ジオパーク構想関連施設情報

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、山あげ会館と龍門ふるさと民芸館は1月 31 日(月)まで休館となります。また、龍門の滝案内所も1月中は閉所となります。

休館・休業情報の詳細につきましては、市 HP や案内所の Instagram をご確認ください。



編集後記

少し遅いあいさつとなりましたが、あけましておめでとうございます。今年も那須烏山ジオパーク構想をよろしく願います😊

さて、新年早々全国的に新型コロナウイルスの感染がまた広がり始めてきてしまいましたね…。今月お知らせしたとおり3月にジオ講座を予定しているので、そこにまで影響がないと良いのですが、皆さんも体調にはお気を付けてお過ごしください。

今月は、荒川の河原の石について紹介しました。12月号で紹介した野外活動の岩石分類実習では、今回紹介した種類の石をそれぞれ探して集める、という活動を行いました。普段何気なく見ているものが大地のはたらきからできていることがわかると、よりジオの身近さを感じられるような気がしますね😊来月も引き続き石の種類について掲載する予定です。

HP、Instagram にて
情報更新中！



ジオパーク構想 HP



文化財グループ Instagram



月刊ジオパークニュース 1月号 / 1月21日 発行 ～五感で楽しむ那須烏山～

連絡先：那須烏山ジオパーク構想推進協議会事務局（那須烏山市生涯学習課文化財グループ内）

TEL：0287-88-6223 mail：shohgaigakushu@city.nasukarasuyama.lg.jp